

IR

I nstitutional R esearch

担当者向け 実践プログラム 受講生募集



山形大学 学長
玉手 英利
Hidetoshi Tamate

昨今の高等教育機関を取り巻く環境は厳しさを増すとともに、客観的なエビデンスに基づく大学経営、そして大学の最も重要な使命である教育について、自ら質を保証することが強く求められています。山形大学においては、2007年から国立大学で初となる「エンrollment・マネジメント」に取り組むとともに、学生の到達度を直接評価する「基盤力テスト」を独自開発して、教育改善の基礎資料として活用しています。これらの取組を通じて蓄積してきたノウハウ等を活用し、2020年5月から日本初の「IR (Institutional Research) 担当者向け実践プログラム」を開講いたしました。お陰様で、募集定員を上回る受講生に履修いただくとともに、修了者の方々には所属機関におけるIR関連業務の実践につなげていただいているところです。今後も、さらにブラッシュアップしたコンテンツで本プログラムを開講いたしますので、多くの方にご参加いただくことを期待しています。

[2024年3月26日(火)より第6期生募集受付開始]

- 開講期間：2024年5月～2024年11月(修了予定日：2024年11月25日(月))
- 授業形式：完全オンライン形式
- 募集人数：12名程度(書類審査等による選考あり)

OIRE HP ▶



国内外を問わず、高等教育機関を取り巻く環境は厳しさを増しており、特に、**客観的なエビデンスや効果検証に基づく大学経営や教育の質保証**が強く求められるようになってきました。米国の大学では、**IR (Institutional Research)** 部門が学内外のデータを効率的に収集・分析し、大学における**意思決定や継続的改善をサポート**していることが知られています。また、米国の一部の大学では、**IR担当者の人材育成**を目的とした学位プログラム（博士課程、修士課程）や非学位プログラム（履修証明プログラム）が開設され、プログラムの修了生は、IRやIE（Institutional Effectiveness）部門のディレクター、リサーチアナリスト、アセスメントアナリスト等として活躍しています。

山形大学では、国立大学で初めてエンrollment・マネジメントに取り組む等、2007年からIR活動を展開してきました。その**15年以上に渡る取り組みの中で蓄積したノウハウ**と、**米国で実践されているIR人材育成のエッセンス**を参考に、**日本の大学におけるIRの文脈に合わせた「IR担当者向け実践プログラム」**を開講しています。本プログラムは、学校教育法第105条に基づいて開設する**「履修証明プログラム」**です。IR関連の専門性を高めるための教育を体系的に提供し、修了者には、学長名による**「履修証明書」**を交付します。

※IRとは…客観的なデータ分析に基づいた大学における諸活動の効果検証及び、情報提供等を通じた大学の意思決定又は業務の継続的改善をサポートする活動・機能のこと

IR担当者向け実践プログラム4つのポイント

01

日本初のIR履修証明プログラム

IRや高等教育への関心を持つデータ分析の初心者向けに、**IRに特化した日本初の履修証明プログラム**を提供します。修了者には、学校教育法に基づき学長名による**「履修証明書」**を交付します。

02

全ての講義をオンラインで実施

オンデマンド型の「講義動画」とリアルタイムによる「オンライン授業」を組み合わせた**「完全オンライン形式」**で実施します。よって、**国内外どこからでも受講することができます。**

03

修了後の充実した学習環境

オンデマンド型教材へは、プログラム終了後も翌年2月末までアクセス可能なため、**繰り返し復習することができます。**また、**翌期以降のリアルタイム授業にも参加いただけます。**（オブザーバー参加）

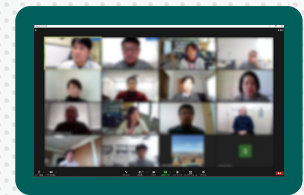
04

現場経験豊富な講師陣による指導

国内外の様々な高等教育関係機関で経験を積み重ねた講師陣の実践に基づいた指導により、専門性を高めることができます。また、**ゲスト講師による事例紹介**も予定しています。

国内外どこからでも受講可能な授業形式（完全オンライン）

毎週**2～3時間程度**のオンデマンド型教材の配信と、**計7回（各回3時間程度）**のオンラインによるリアルタイム授業を実施します。移動は不要ですので、国内外どこからでも受講することが可能です。



▲リアルタイム授業の様子



FAQ

■本プログラムの到達目標

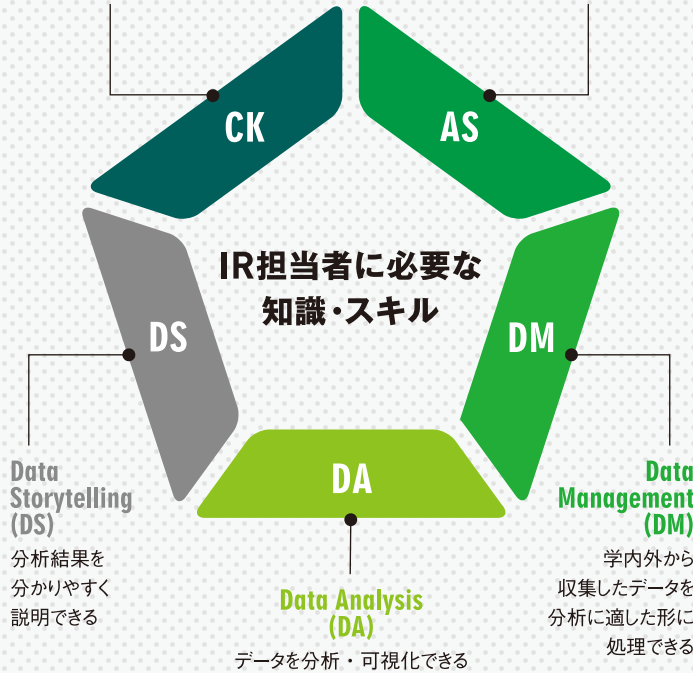
本プログラムでは、**IR担当者に必要な5つの要素**（高等教育機関を取り巻く文脈、アセスメント、データマネジメント、データ分析、情報提供）に関する**基礎的な知識・スキルの習得**を目標としています。

Contextual Knowledge(CK)

大学における教育研究や経営等の諸活動について理解できる

Assessment(AS)

大学における諸活動の効果検証を実践できる



※本プログラムでは、「R」によるデータマネジメント、データ分析・可視化およびレポート作成 (R Markdown/Quarto) の基礎について学びます。また、「Microsoft Power BI」や「Microsoft Forms」等の使い方についても取り扱います。

①募集対象・応募資格について

【質問】 現在、大学等の高等教育機関に勤務していないのですが、応募できますか？

【回答】 日本における高等教育に関心があり、将来、大学等の高等教育機関で職に就く意欲のある方であれば応募できます。

【質問】 IR関連部署に「2年以上」所属していますが、募集対象となりますか？

【回答】 IR部署に所属していても、IR以外の業務（例：他業務との兼務）を担当しているケースもあるため、IRに従事した「実質的な時間」で判断してください。目安の上限は約4,000時間（2年相当）です。

②教育課程・授業方法について

【質問】 Windows環境を有するノートパソコンが必要な理由を教えてください。

【回答】 授業内で、Microsoft Power BI Desktop (Windows OSでのみ動作) を利用するからです。

③修了要件について

【質問】 全7回のリアルタイム授業のうち、第3回目「だけ」参加できそうにないのですが、修了要件を満たすことはできますか？

【回答】 本プログラムは、全科目を必修とする「60時間」で構成されています。よって、原則、全てのリアルタイム授業に出席する必要があります。

④厚生労働省における教育訓練講座指定について

【質問】 厚生労働省における教育訓練の指定講座となっていますか？

【回答】 2025年4月1日からの講座指定等に係る申請を準備中です。よって、本プログラム第6期（履修期間：2024年5月～2024年11月）は、厚生労働省における教育訓練の対象講座にはなっていませんので、ご注意ください。

※2024年3月1日現在の内容です。FAQは、随時更新されるので、本プログラムのホームページを合わせてご参照ください。

■主な実施科目と学習する知識・スキル

科目分野	科目コード	コース番号	科目名	学習する知識・スキル (上図参照)				
				CK	AS	DM	DA	DS
IR入門	IR	101	IR入門	○	○			
IR応用	IR	151	IRの発展過程	○				
	IR	171	明治大学におけるIR	○	○			
	IR	205	公立大学におけるIR	○				
データマネジメント & 分析 (DMA*)	IR	211	IEとデータ活用		○			
	DMA	101	DMA入門			○		
	DMA	102	RによるDM入門			○		
IR実践	DMA	103	データ分析・可視化入門				○	
	DMA	104	レポート作成入門					○
IR実践	IR	191	IRプロジェクト (1)			○	○	○
	IR	192	IRプロジェクト (2)			○	○	○
ゲスト講演・その他	IR	175	他大学におけるIR	○	○			

注：「○」は、その科目の学習目標の中に、上図に該当する知識・スキルの習得が含まれていることを意味します。

*Data Management and Analysisの略



文部科学省 令和4年度 「職業実践力育成プログラム」(BP) 認定課程

大学等におけるプログラムの受講を通じた社会人の職業に必要な能力の向上を図る機会の拡大を目的として、社会人や企業等のニーズに応じた実践的・専門的なプログラムを「職業実践力育成プログラム」(BP・Brush up Program for professional)として文部科学大臣が認定しています。

IR (Institutional Research) 担当者向け実践プログラム 第6期募集要項

課程名	IR (Institutional Research) 担当者向け実践プログラム ※文部科学省 職業実践力育成プログラム(BP) 認定課程(履修証明プログラム)
応募資格	高等学校卒業者等の大学入学資格を有し、以下のいずれかを満たす方 ① 現在、大学等の高等教育関係機関に勤務し、IR (Institutional Research) 関連の業務経験が2年未満の方 (※本プログラムは、IR (Institutional Research) に関する 基礎的な知識・スキルの習得 を到達目標としています) ② 高等教育に関心があり、将来、大学等の高等教育関係機関で職に就く意欲のある方
定員	12名程度 ※受講者が一定数に満たない場合は、講座を中止することがあります。
履修期間 総時間数	① 履修期間：2024年5月～2024年11月(修了予定日:2024年11月25日(月)) ② 総時間数：60時間以上
教育課程	IR (Institutional Research) 担当者に必要な5つの要素における基礎的な知識・スキルの習得を目標としたカリキュラムを編成しています。
授業方法	① オンデマンド型の「講義動画」とリアルタイムによるオンライン授業(週末開催、月に約1回)を組み合わせた完全オンライン形式 【第6期リアルタイム授業実施日】 #1. 2024年5月18日(土) #2. 2024年6月15日(土) #3. 2024年7月6日(土) #4. 2024年8月3日(土) #5. 2024年9月14日(土) #6. 2024年10月19日(土) #7. 2024年10月20日(日) ※土曜日の授業時間: 13時30分～17時50分(最大) ※日曜日の授業時間: 9時～12時30分(最大) ② 授業には、講義と実習があります。実習では、「R」や「Microsoft Power BI」等を用いたデータマネジメント、データの分析・可視化、報告(レポート作成、プレゼンテーション等)を扱います。この他、授業時間外に課題を課します。 ③ 課題の提出、講師と受講生、クラス内のコミュニケーションを目的として、共通のアプリケーション(Microsoft 365 および Microsoft Teams)を用います。 ※Microsoft 365等のライセンスをご自身で用意する必要はありません。 ※受講には、Windows環境を有し、カメラ、マイクを利用してオンライン授業にアクセスできるパソコンが必要です。(ヘッドセットのご利用を強く推奨します。)
修了要件	① 履修期間内に、全ての科目を履修し、関連する全ての課題に合格すること ② 最終成果を確認する「IR192:IRプロジェクト(2)」に合格すること ③ 山形大学IR担当者向け実践プログラム運営委員会による修了認定を受けること
履修証明書	本プログラムの修了者には、学校教育法に基づき学長名による「履修証明書」を交付します。 ※大学等の履修証明制度について：文部科学省ホームページ(https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shoumei/)
受講料	受講料：150,000円 ※支払われた受講料は、講座の中止以外の理由では返還しませんのでご了承ください。
出願方法	① 本プログラムが用意する申し込みWEBサイトから出願書類を作成し、提出してください。 ② 出願書類の主な内容:氏名、勤務先、勤務年数、最終学歴、出願動機(300字以上400字程度)、本プログラムを通じて達成したいこと(300字以上400字程度)、今までの業務内容(200字以上400字程度)等 ※申込みWEBサイトは、2024年3月26日(火)に公開します。
選考方法及び履修許可	① 本プログラムの到達目標に照らして、出願書類の内容に基づき選考を行います。 ② 選考結果については、電子メールにてお知らせします。 ③ 合格者の方には、受講料の納付方法をお知らせします。また、以下の確認書類から「パスワード保護を施したPDFファイル」を作成して、本プログラムが指定するWEBサイトより提出してください。 【確認書類】 a. 最終学歴を証する各種証明書(卒業証明書等) b. 在職証明書等(在職中の方のみ) c. 戸籍抄本(旧姓の方のみ) ④ 指定された期間に必要な受講手続きを行った合格者に対して、履修を許可します。
出願スケジュール	① 出願期間 2024年3月26日(火)～2024年4月9日(火) ② 選考結果通知 2024年4月11日(木) ※合格された方には、「2024年4月15日(月)の正午」を期限として、本プログラム受講に係る意向確認へのご対応をお願いします。 ③ 受講手続期間・受講料納入期間 2024年4月15日(月)～2024年5月8日(水)
単位授与の有無	本プログラム修了による単位授与はありません。
実施体制	本プログラムは、山形大学IR担当者向け実践プログラム運営委員会によって運営されます。

お問い合わせ先

山形大学 教育推進機構 教育企画・教学マネジメント部門(OIRE)
〒990-8560 山形市小白川町一丁目4-12 TEL : 023-628-4303 (10:30～17:00)
E-mail : yu-oire@jm.kj.yamagata-u.ac.jp <https://ir.yamagata-u.ac.jp/>

